

保証書 **BODUM® BISTRO ウォーターケトル**

型式 11452

保証期間 ご購入日から1年間

当初ご購入日 ※

お名前 ※

ご住所 ※

〒

電話※

販売店 ※

〒

電話

※の箇所に記入がない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

●個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた保証書は、保証期間内のアフターサービス及びそれに続く安全点検などに利用させていただきます。ご了承ください。また、お客様の個人情報を、修理のために弊社からメンテナンス委託業者などに預託する場合がありますが、「個人情報保護法」及び当社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

ボダムジャパン株式会社

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前3-25-12

電話 03-5775-0681

ボダムジャパン・サービスセンター

住所 〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町2-8-4

電話 0120-436-284

レシートを貼ってくださいwww.bodum.com

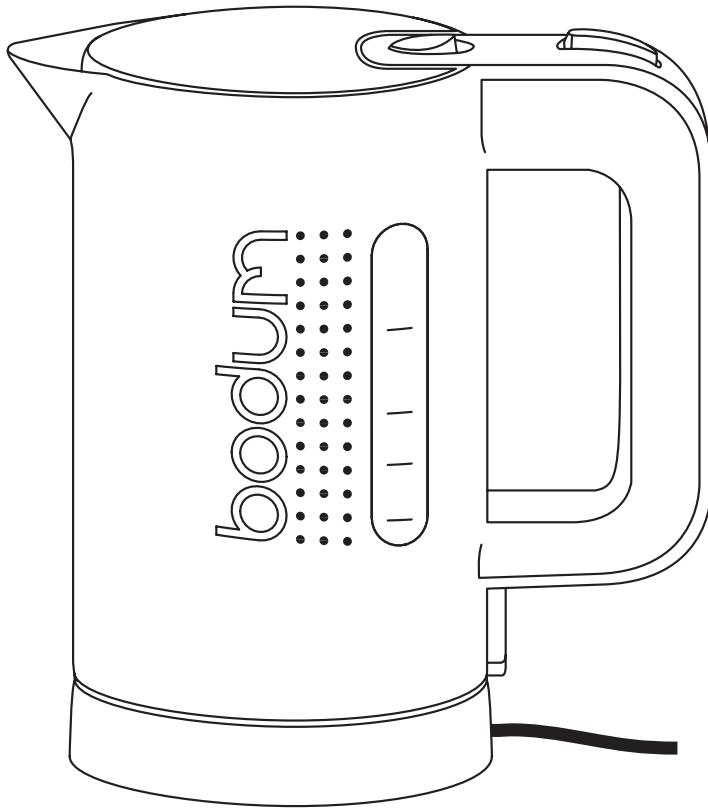


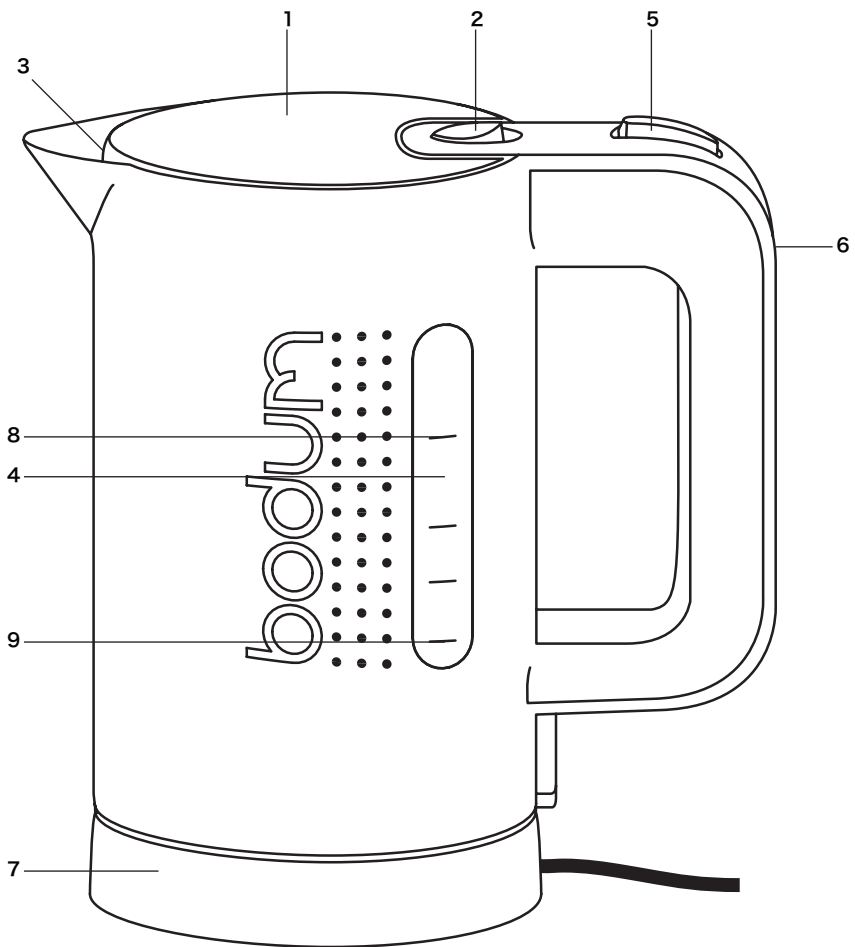
11452 BISTRO

ウォーターケトル

使用説明書

日本語







ご使用になる前に

この度は、BODUM® BISTRO ウォーターケトルをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。

ウォーターケトル

各部の名称

- | | | | |
|---|------------|---|----------------|
| 1 | フタ | 6 | 電源ランプ |
| 2 | フタ開ボタン | 7 | 電源ベース |
| 3 | 水アカ防止フィルター | 8 | 最大水量表示(MAXマーク) |
| 4 | 水量計 | 9 | 最小水量表示(MINマーク) |
| 5 | 電源スイッチ | | |

△ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

△ 注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

日本語

この度は、BODUM® BISTRO ウォーターケトルをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。

重要安全注意事項

電気製品をご使用になる場合には、必ず下記事項を含む基本的な安全注意事項に沿ってご使用ください。

本製品を初めてご使用になる際には、ご使用前に取扱説明書全体をお読みください。取扱手順および安全注意事項を守らないと危険を伴う場合があります。

製品開封後、製品に損傷がないか確認してください。損傷の疑いがある場合には、そのままご使用にならず、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

△【警告】製品梱包材(段ボール、ビニール袋など)はお子様の手の届くところに置かないでください。窒息やけがの危険があります。

△【注意】本製品は家庭用に設計されています。屋外ではご使用にならないでください。

△【注意】本製品をガスコンロや加熱した電気コンロにかけたり、近くに置いたりしないでください。また予熱したオーブンに入れしないでください。

△【注意】本製品は必ず付属の電源ベースとともにご使用ください。誤使用または不適切な使用に起因する損傷やけがについて、ボダムジャパンはいかなる責任も負いません。

△【注意】本製品を本来の用途以外にご使用にならないでください。

△【警告】お子様を本製品で遊ばせないでください。

△【警告】本製品をお子様や製品に不慣れな人がご使用になる場合、またはその近くでご使用になる場合には、十分な監督が必要です。

△【注意】本製品を湿った手や濡れた手で触らないでください。

△【警告】濡れた手で電源コードやプラグに触らないでください。

△【注意】本製品の高温部には触れないでください。

△【注意】ケトルを持ち上げる際は、ハンドルを持ってください。

△【警告】製造元が推奨しない付属品等をご使用になると、火災や感電ま

たはけがを招く恐れがあります。

△【警告】ケトルを電源ベースに置いた状態では、絶対に水を入れないでください。

△【注意】ケトルに入れる水の量は、MAXマーク以下にしてください。

△【注意】加熱中にフタを外すとやけどをする恐れがあります。

△【注意】ケトルに水を多く入れすぎると、沸騰したお湯が噴き出すことがあります。

△【注意】お湯を沸かす際には必ずフタをしてください。

△【注意】沸騰したお湯を注ぐときは必ず、ゆっくりと慎重に注いでください。注ぎ口を急に傾けないように注意してください。

△【注意】やけどを防ぐために、沸騰中や電源オフの直後に、フタの開口部から漏れる蒸気に触れないでください。高温になっているケトルに再び水を入れる場合には、フタを開ける際に十分にご注意ください。

△【注意】沸騰したお湯は、やけどの恐れがあります。

△【注意】熱いお湯が入っている状態で本製品を動かす場合には、特に注意が必要です。

△【注意】スイッチを無理にオンの位置にしないでください。また、スイッチが常にオンの位置になるような不正な改造をしないでください。蒸気がフタの周辺から漏れたり、自動スイッチオフが機能しなくなったり、けがをしたりする恐れがあります。

△【注意】本製品は電気製品ですので、絶対に水に浸けないでください。

△【注意】本製品は湿らせた布で拭いてください。

△【注意】電源を切るには、スイッチをオフにしてから、プラグをコンセントから抜いてください。

△【警告】プラグを抜く際は、コードを引っ張ったりせず、プラグ本体を持って抜くようにしてください。

△【警告】電源コードは、テーブルや作業台の端からぶら下げたり、高温部に接触させたりしないでください。

△【注意】本製品をご使用にならないとき、または清掃前にはコンセントから電源コードを抜いてください。

△【注意】本製品の部品の取り付けや取り外しの前、または清掃の前には、各部が十分に冷えていることを確認してください。

△【警告】電源コードやプラグが破損した場合、本製品の誤作動があった場合、または何らかの製品破損が生じた場合には、本製品を絶対に作動させないでください。本製品をボダムジャパン・サービスセンターにご送付

のうえ、検査や修理、または調整を依頼してください。

△【警告】電源コードの交換には特殊工具が必要ですので、お客様ご自身での交換は絶対におやめください。長く安全にご利用頂くために、電源コードの修理または交換が必要な場合は、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

△【警告】火災や感電またはけがを防ぐために、コード、プラグ、製品本体、電源ベースを水などの液体に浸さないでください。

△【注意】本製品を斜面の上で使用しないでください。

△【注意】本製品は、本体内の発熱部が完全に水に浸かった状態でご使用ください。

△【注意】スイッチがオンの状態で本製品を動かさないでください。

△【注意】本製品の損傷を防ぐため、アルカリ性洗剤はご使用にならないでください。製品の清掃を行う際には柔らかい布と中性洗剤をご使用ください。

△【注意】本製品は8歳以上のお子様からご使用いただけますが、使用上の危険性を理解したうえで、大人が安全な使用方法の監督、または指示を行いながら使用してください。本製品のクリーニングやメンテナンスに関しても、8歳以上のお子様から行えますが、大人が監督しながら実施してください。

△【警告】本製品、および製品のコードを8歳未満のお子様の手が届くところに近づけないでください。

△【警告】身体的、感覚的または精神的な機能に制限があり、製品について必要な経験や知識が不足している人が本製品をご使用になる場合は、使用上の安全を確認できる大人が付き添い、監督や指示を行いながら、使用上の危険性を理解してご使用ください。

△【警告】お子様を本製品で遊ばせないでください。

△【警告】警告! 接続部に液体をかけないでください。

△【警告】警告! 誤って使用するとけがの原因になります。

△【注意】発熱部表面は、使用後にも余熱があります。

本取扱説明書は保管してください。

本製品は家庭用です。

設置について

△【警告】本製品は、高温になる場所や火の近くを避けて、安定した平らな面に置いてご使用ください。乾燥した面に置いてご使用ください。本製品および電源コードはお子様の手の届かない場所に置いてください。

△【注意】使用中は、電源ベースを金属製トレイや金属面に置かないでください。

△【警告】本製品の銘板に記載された定格電圧が、お住まいのまたは本製品をご使用の地域の電源電圧と一致することをご確認ください。

△【警告】本製品は必ず、正しく接地された最小出力6A以上のコンセントに接続してください。(プレーカーの使用については電気技師にご相談ください。)

△【警告】緊急時には直ちに電源プラグを抜けるように、コンセントの近くでご使用ください。

△【警告】感電の危険から常に身を守るために、必ず正しく接地されたコンセントに接続してください。

△【警告】コンセントが合わず本製品のプラグを差し込めない場合は、有資格の電気技師に依頼してコンセントを変更してください。

特記事項

1 - 電源コード

長い電源コードに絡まったり引っかかったりする危険を防ぐために、本製品には短い電源コードを使用しています。

△【注意】延長コードをご使用になる場合は十分にご注意ください。

△【注意】延長コードをご使用になる場合は、延長コードに表示の電気定格の値が、本製品の電気定格の値以上である必要があります。製品に接地が必要な場合は、延長コードには接地型3線コードをお使いください。

△【注意】長いコードを作業台やテーブルの上は無造作に伸ばしておくと、お子様が引っ張ったり、不意に引っかかってつまずいたりする恐れがあります。適切に配置してください。

2 - 手動での電源オフ

電源スイッチ(5)を使用して、沸騰前にケトルの電源を切ることもできます。

3 - 安全電源オフ

本製品は、水量不足での使用による損傷から保護されています。安全電源オフ機能によって、発熱部が熱くなりすぎたときに自動的に電源

が切れます。ご使用中にお湯が沸騰して水分がなくなった場合は、再び水を入れる前にそのまま 10 分間ケトルを冷ましてください。ケトルが冷めると安全電源オフ機能はリセットされます。

4 - ご使用の前に

本製品を初めてご使用になる際は、次のようにケトルを洗浄します。水を満量(MAXマーク)(8)まで入れ、沸騰させて、お湯を捨ててください。

使い方

1 - ケトルに水を入れる

電源ベース(7)から製品本体を取り外します。

フタ(1)を開け、必要な量の水を入れてフタを閉めます。

ケトルの空焚きや注ぎ口からの噴きこぼれを防ぐために、水量は 0.25 L(9)～1 L(MAXマーク)(8)としてください。

2 - 電源に接続する

水を入れたら、ケトルを電源ベース(7)の上に置きます。ケトル本体が電源ベース(7)の接続部に正しくセットされていることを確認します。

電源プラグをコンセントに差し、電源スイッチ(5)をオンの位置(|)にします。

メモ:電源スイッチはオンにもオフにも操作できることを確認してください。

3 - 電源スイッチを切る

本製品には自動スイッチがあり、お湯が沸くとすぐに自動で電源が切れます。

電源スイッチ(5)をオフの位置(○)にすれば、いつでも電源を切ることができます。

メモ:電源スイッチが動かないときやオンの位置(|)に押し込まれているときは、手動でスイッチをオフにできません。

4 - お湯を注ぐ

ハンドルを持って、ケトルを電源ベース(7)から取り外します。電源ベース(7)から持ち上げるときは、ケトル本体を水平にしてください。

フタ(1)を閉めた状態で、注ぎ口からお湯を注ぎます。

△【注意】メモ:沸騰したお湯でやけどをする恐れがありますので、お湯を注ぐときはご注意ください。

5 - 電源スイッチを再びオンにする

ケトルのスイッチを手動でオフにした場合、いつでも再びオンにすることができます。

JA

安全電源オフ機能が作動した場合は、しばらく時間が経って製品が十分に冷えていれば、スイッチを再びオンにすることができます。

お手入れ

1 - 水アカ防止フィルター

硬水を沸騰させると、天然物質である水アカ、カルシウムが形成されます。フィルター(3)はケトル内部へのカルシウム蓄積を防ぎます。

2 - フィルターの清掃と取り外し

フィルター(3)は定期的に清掃してください。フィルター(3)はクリップ式で本体に留められており、上に引っ張ると取り外せます。柔らかいブラシを使って、フィルターを流水に当てて丁寧に洗います。

3 - ケトルの清掃と水アカ除去

水アカの除去には、プラスチック製ケトルに適した専用の水アカ除去製品(取扱説明書をよくお読みください)、またはクエン酸を使用します。

以下の手順でクエン酸を使用することを推奨します。

1 Lの水を沸騰させてから、ケトルのプラグを抜いて、空になっているシンクやボウルに立たせて置きます。50グラムのクエン酸(結晶粉末)を少しずつ加えて、そのまましばらくケトルを放置します。

発泡がおさまったら、すぐにケトルを空にして、冷たい水でよくすすぎます。ケトルの外側にクエン酸が残っていると表面を傷めますので、湿らせた布でよく拭き取ります。

△【注意】濃い溶液を使用しないでください。ケトルをご使用の前に、電気接続部が完全に乾いていることを確認してください。クエン酸(結晶粉末)は主な薬局でご購入いただけます。

水アカ除去がされていない場合は、製品の保証が無効となる場合があります。

△【注意】ケトルの外側の清掃には、化学薬品、スチールたわし、研磨剤などを絶対に使用しないでください。

△【注意】本製品は湿らせた布で拭いてください。

△【注意】電気製品ですので、絶対に水に浸けないでください。

△【注意】メモ:本製品をご使用にならないときは、主電源のスイッチをオフにしてください。

このほかのお手入れや修理は、ボダムジャパン・サービスセンターにご依頼ください。

仕様

技術データ

製品	11452 BISTRO ウォーターケトル
定格電圧及び定格周波数	100V 50/60Hz
定格消費電力	1100W
コード長さ	約80cm
定格容量	1リットル
認証	PSE

アフターサービス

保証：ポダムジャパンは、BODUM® 11452 BISTRO ウォーターケトルについて、当初ご購入日から1年間、製品の設計または製造上の欠陥に由来する素材不良及び故障を保証します。すべての保証条件を満たす場合は無料で修理を行います。返金はいたしかねます。

保証条件：保証書が購入時に販売店によって記入されていること。保証サービスを受ける際に、保証書を提示すること。保証サービスの提供は、BODUM®正規特約店のみが行う。

BODUM®は、不適切な使用、誤った取扱い、通常の摩耗や破損、不適切または誤ったメンテナンスやお手入れ、部外者による機器の誤った操作や使用に起因する損害については保証しません。

○保証期間内に、取扱説明書や定格ラベルに従って使用した製品が故障した場合は、無料で修理いたします。ポダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

○運賃などの費用が発生する場合があります。

○保証期間中でも、次のような場合には、原則として有料となります。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷

(ニ) 保証書のご提示がない場合。

(ホ) 本保証書にご購入日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。

(ヘ) 消耗部品の消耗、またはそれによる故障。

○保証書は日本国内において有効です。

○保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ご使用中に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、ポダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。(下記参照)

ポダムジャパン・サービスセンター

住所 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-8-4

電話 0120-436-284

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・夏季休業を除く)

※お客様のご意見・ご要望に対して迅速かつ適切に対応するため

またサービス向上のために、通話を録音させて頂く場合がございます。ご了承ください。